

教科名	総合的な探究の時間	科目名	
使用教科書・使用教材			
なし			

学年	授業形態
2	必修

単位数	授業時数
2	78

学習目標	様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することで、自身や集団の様々な資質・能力を身に付ける。
------	---

授業内容の概要	学期	単元名・学習内容	学習方法・留意事項・具体的な学習目標等
	一学期	一	進路講話 探究型学習『MIRAI』 小論文講習①② 大学見学会 大学訪問 ポートフォリオの作成
二		進路講話 (選択科目説明会) (第一志望宣言) 小論文講習③④ 探究型学習『MIRAI』 大学教員による模擬授業 (学問の面白さ体験講座) ポートフォリオの作成とデータ化 志望校研究	卒業後の進路目標を踏まえて、今後の学校生活の過ごし方を考えたり、3年次の選択科目を検討したりする(勉強合宿を含む冬休みからの過ごし方の検討) 「読む力」「書く力」を身に付け、小論文を書くための基礎を身に付ける 自分の研究の完成度を高める 興味のある学問を聞き、大学の学習に触れる 1学期から継続して作成し、データ化も進めていく 2学期に決めた第一志望校に向けて、受験科目の確認や過去問の出題傾向を学習する
三		探究型学習『MIRAI』	研究を整理し、研究結果を論文にまとめる。また、まとめた研究論文をデジタルデータ化し、全員で1冊の冊子にまとめる

評価の観点と方法	探究型学習『MIRAI』の原稿や小論文講習の取り組みの状況など、授業中の取り組みの様子や、提出物、発表などを踏まえて、総合的に判断し、評価をおこなう。数値化した評価はしない。
----------	---

教科名	特別活動	科目名	ホームルーム活動	学年	授業形態
使用教科書・使用教材			担当教員	2	必修
なし				単位数	授業時数
				2	78
学習目標	様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することで、自身や集団の様々な資質・能力を身に付ける。				
授業内容の概要	学期	単元名・学習内容		学習方法・留意事項・具体的な学習目標等	
	一学期	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・委員・クラス係決め ・運動会の準備 種目選出 ・運動会練習、本番 ・合唱コンクールの準備 自由曲決定、練習 ・文化祭の準備 		全生徒に役割をあてる。クラスで協働することを目的とする 出場種目の決定 運動会全体の成功を目指させる 結団式、練習、予行、準備、本番実施 自由曲、指揮者、伴奏者の決定 主体的かつ積極的に取り組ませる 出し物の決定、役割分担 分担が偏らないように気を付ける	
	二学期	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールの準備、本番 ・文化祭準備、本番 ・進路学習 3年次選択科目の決定 第一志望校の検討 ・修学旅行の準備、実施 ・生徒総会の実施 ・進路決定に向けた準備 		実行委員と文化委員がリーダーシップをとり、準備、本番を実施クラスの団結力を向上させ、良好な人間関係をつくる 卒業後の進路を考え、準備を始める 受験情報を収集し、次年度の選択科目を検討・決定する また、第一志望校を検討し、3学期に決定する 良好な人間関係の構築と集団生活の重要性を意識し、 修学旅行の意図に沿った活動ができるようにする 生徒会活動に参加し、学校運営に目を向ける 第一志望宣言を達成するための準備を始める 必要なツールを利用し、次年度の一年間の計画を具体化する	
	三学期	<ul style="list-style-type: none"> ・球技大会の実施 ・一年間の反省 		クラスの親睦を図る 一年間をふりかえり、ポートフォリオを作成する	
評価の観点と方法	数値化した評価はしない。生徒の行動や反応を見て、適宜評価をする。				

教科名	総合的な探究の時間	科目名	
使用教科書・使用教材			
なし			

学年	授業形態
3	必修

単位数	授業時数
1	39

学習目標	各自の進路・希望に合わせ、上級学校で学ぶ専門分野についての理解を深め、目標とする進学先を決定する。また、科目の枠を超えた基礎知識の充実を図り、希望を実現させる為の総合力を高める。
------	---

授業 内容 の 概 要	学期	単元名・学習内容	学習方法・留意事項・具体的な学習目標等
	一 学 期	進路講話1・2 受験体制の理解と学習計画 大学訪問 基礎知識の充実	進路実績等を参考にしながら、最近の進路情報等についての理解を深める 「学部・学科研究」を用い、学部・学科についての理解を深める 複雑な受験体制を理解し、受験までの一年間を見通した学習計画をたてさせる オンラインによるオープンキャンパス等を利用して併願校調べを行う。 教科の枠を超え、小テスト形式で解説と自己採点を行い受験に必要な基礎知識を養う。
	二 学 期	進路講演会3 受験に向けての学力増進 将来のための発展学習	志望校を決定させる 受験日程を調べ、受験スケジュールを立てさせる。 得意科目を伸ばし、苦手科目を克服する。 教科の枠を超え、受験に必要な学習力を伸ばす 各自が希望する上級学校で学ぶ内容について、学校案内インターネット・書籍などあらゆる媒体を利用して学習する。
	三 学 期	学習のまとめ	自己の進路について、具体的な方向を定めることができたか、そのために必要なことは何か等を考えさせ、判断力・表現力・思考力を育てる

評価の観点と方法	自己理解と自己実現に必要な知識を習得できたかについて、レポート、提出物、評価表、アンケート等を考慮し総合的に評価する。
----------	---

教科名	特別活動	科目名	ホームルーム活動
使用教科書・使用教材		担当教員	
なし			

学年	授業形態
3	必修

単位数	授業時数
1	39

学習目標	1, ホームルームを通して高校生活や学級への適応をはかり、望ましい態度・能力を育てる。2, 集団の一員としての自覚と責任を高め、相互に理解し、尊重する人間関係を作る。3, 学校行事等を作り上げる中で、課題解決力や自主性を育て、共同生活を充実させる。
------	--

授業内容の概要	学期	単元名・学習内容	学習方法・留意事項・具体的な学習目標等
	一学期	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導 生徒会活動 防災訓練 運動会の準備 種目選出 学習計画の作成と面談 	進路調査、模擬試験の実施と活用 クラス委員の選出、生徒総会への議題検討、生徒総会主体的に取り組み取り組ませるようにする 協力し合い計画的に準備・練習を行う 団長など、団長団の選出と育成 種目検討、グループ分け抽選、選手・バックボード系の選出 運動会全体の成功を目指させる 出し物の決定、役割分担 当日まで計画的に準備を進めていく 必要に応じて面談を行う
	二学期	<ul style="list-style-type: none"> 合唱コンクールの企画準備 生徒総会 進路学習 2学期の反省 	自由曲、指揮者、伴奏者の決定 協力し合い計画的に準備・練習を行う 大学入学共通テスト申し込み・学校推薦型選抜等の指導 受験校の決定 生活面の規律を再確認する 必要に応じて個人面談等を行う
	三学期	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導 	大学入学共通テストの結果を受けて、国公立受験校の決定 必要に応じて個人面談等を行う 三年間の学校生活を振り返り、卒業後の人生を展望する

評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業評価アンケートの実施 学校行事を成功できたか点検する 自己の進路実現のために役立てたか、点検する
----------	--